

私が農業をする理由は、実家が農家だから。ただそれだけ。小さい頃から農業の手伝いをしながら育ち、大人になって別の仕事に就いても、手伝いは欠かさずしていました。

人生を農業一本に絞ったきっかけは、3年前の結婚でした。夫は建設業。土いじりやものづくりに関しても、波長が同じ人に巡り会えたことが、本格就農を後押ししてくれました。

今は両親と一緒に経営する実家の農園で、ブルーベリー・アブドウ・レモンを栽培。稻作も行っています。

両親と共に大和田自然農園を経営。コメやブルーベリーのほか、ハウスでレモンやアブドウも栽培。夢は農園カフェを開くこと。カメラが趣味で、フェイスブック (<https://www.facebook.com/berryfarmiwa>) で情報発信中!

ので、重機や田植え機、コンバインに乗るとわくわくします。

おしゃれも大好き。農作業の毎日ですが、まつげエクステやネイルはバツチリで、きれいにしています。

暑い日は足水に入り、子どもたちは水着に着替えて大はしゃぎ。男の子は虫捕り網や虫力ゴを手に農園中を駆け回っています。その間、お母さんたちは女子会を開くなど、のんびりした空間です。「また行きたい」と思ってもらえる農園を目指し、試行錯誤を続けています！



増田笑さん（いわき市）

## 食べて楽しめる農園

# ふくしま農業女子ネットワーク 農女ひより



ネットワーク  
のロゴマーク

▼ 8 ▲



家族で協力して作ったガーデン  
で、来園者を迎える増田さん

▶ふくしま農業女子ネットワーク（愛称：百笑一姫♡Fukuがある）メンバーの思いや農作物、ネットワークの活動状況、イベント情報などをホームページで発信しています。参加メンバーや応援団となる企業・団体も応募も受け付けています。URLは<https://www.fuku-girl.jp/>

問い合わせは事務局 県農業担い手課 電話024(521)7340へ。